

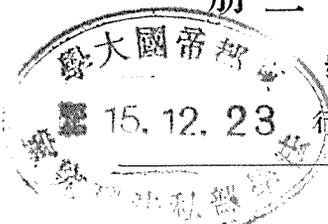
大正五年四月六日第三種郵便物認可  
昭和十五年十一月廿七日印刷納本（毎月一回一日發行）

# 哲 學 研 究

第 二 十 二 卷      第 二 十 二 冊

第 二 百 九 十 七 號

昭 和 五 十 年 十 二 月 一 日 發 行



永 遠 ・ 歷 史 ・ 行 爲 (承 前) : 文 學 博 士 田 邊 元

シエリングの歴史的自  
然とハイデッガー・ヤ  
スパーズの歴史的人間  
………文 學 士 大 西 友 太

三願轉入に就いて(承前)………文 學 士 武 内 義 範

京 都 帝 國 大 學 文 學 部 內  
京 都 哲 學 會

## 京都哲學會規則

- 第一條 本會ヲ京都哲學會ト稱ス
- 第二條 本會ハ廣義ニ於ケル哲學ノ研究及普及ヲ以テ目的トス
- 第三條 本會ハ前條ノ目的ヲ達センガ爲メ左ノ事業ヲ行フ
- 一 毎月一回研究會ヲ開ク
  - 一 毎年公開講演會ヲ開ク
  - 一 毎月一回哲學研究ヲ發行ス
- 第四條 本會事務所ヲ京都帝國大學文學部内ニ置ク
- 第五條 本會ノ事業ヲ經營スル爲メニ左ノ役員ヲ置ク
- 一 委員(若干名)京都帝國大學文學部哲學科教官及委員會ニ於テ推薦シタル者ヲ以テ之ニ充ツ
  - 一 書記(一名)委員會ニ於テ囑託ス
- 第六條 本會ノ趣旨ニ賛同スル者ハ何人ニテモ會員タルコトヲ得、學校、圖書館、教育會、其他ノ團體ハ其團體ノ名ヲ以テ入會スルコトヲ得
- 第七條 會員ハ會費トシテ年五圓、前後二期ニ分チテ前納スベキモノトス
- 第八條 會員ハ本會ノ諸種ノ會合ニ出席スルコトヲ得、且ツ雜誌『哲學研究』ノ配布ヲ受ク
- 第九條 本會規則ノ改正變更ハ委員會ノ決議ニ依ル

## 京都哲學會役員

### 委員

文學博士	天野貞祐
文學士	白井二尙
文學士	上野照夫
文學博士	植田壽藏
文學博士	小島祐馬
文學士	高山岩男
文學博士	木村素衛
文學博士	九鬼周造
文學博士	田邊元
文學士	西谷啓治
文學博士	野上俊夫
文學博士	羽溪了諦
文學士	服部英次郎
文學士	久松眞一
文學博士	本田義英
文學博士	山内得立

寄贈圖書

菅 圓吉譯 バルト神學の根本問題  
 西谷啓治著 根源的主體性の哲學  
 三宅剛一著 學の形成と自然的世界

東京 定價 三圓五錢  
 東京 定價 四圓二錢  
 東京 定價 五圓八錢  
堂書房 堂書房 堂書房

寄贈雜誌

十月號 史林  
 十一月號 哲學雜誌、思想、理想、文化、丁酉倫理講演集、法學論叢、經濟論叢、法學、一橋論叢、學校教育、社會學徒、國民醫學、湖畔の聲、文化日本、全人、日本世紀、回教、

前號目次

永遠・歴史・行爲(承前)…… 文學博士 田 邊 元  
 自由に就いて…………… 文學士 岸 畑 殖 夫  
 世界の秩序形式と人間の存在形式  
 — 觀相的世界體験 —  
 グラーフ・フォン・デュルクハイム

# 會 告

- 一 本會へ入會希望者ハ京都市田中西浦町弘文堂書房内京都哲學會宛ニ規定ノ會費(前表紙裏ニアリ)御納付ノ上御申込被下度候
- 一 會員ノ轉居入退會等(編輯事務以外ノ一切)ノ事務ハ弘文堂書房内京都哲學會へ御通知被下度候
- 一 會費ハ「振替口座大阪一七〇五番 弘文堂書房京都哲學會」宛ニ御拂込被下度候
- 一 前金切レノ場合ハ「前金切」ノ印章捺捺致スベキニ付直ニ御拂込下サレ度候
- 一 本誌ノ編輯ニ關スル通信及紹介・新刊書・寄贈雜誌等ハ凡テ本會宛ニ御發送被下度候

京都帝國大學  
文學部内 京都哲學會

## 註文規定

- 一 會員にあらざる購讀者の御註文及び廣告に關する件は「弘文堂書房」へ御申込下され度候
- 一 本誌の御註文はすべて代金郵稅共前金にて御送り下され度候
- 一 振替貯金には御送金の際は「振替大阪一七〇五番 弘文堂書房」宛に願上候
- 一 特に請求書及領收書等を要する場合は郵券券錢御送附下され度候

昭和十五年十一月廿七日印刷納未  
昭和十五年十二月一日發行

編輯者 京都哲學會  
京都帝國大學文學部内

石代發行 服部英次郎

發行所 八坂淺太郎  
京都市田中西浦町四〇

印刷所 弘文堂印刷部  
京都市田中西浦町四〇

發行所 弘文堂書房

京都市在京田中西浦町四〇  
電話上二〇〇九番

定 價		冊 數		定 價 (價 格)		郵 稅	
一冊	金四拾五錢	六冊(前金)	金貳圓七拾錢	不申	不申	不申	受
十二冊(前金)	金五圓四拾錢	不申	不申	不申	不申	不申	受

大正五年四月六日 昭和十五年十一月廿七日印刷（毎月一回）

五 五 五

五 五 五

五 五 五